

市政だより

おおむら

財政事情
説明書
特別号

大村市の財政状況

大村市告示 第96号

人口 68,963人 (10月1日現在)

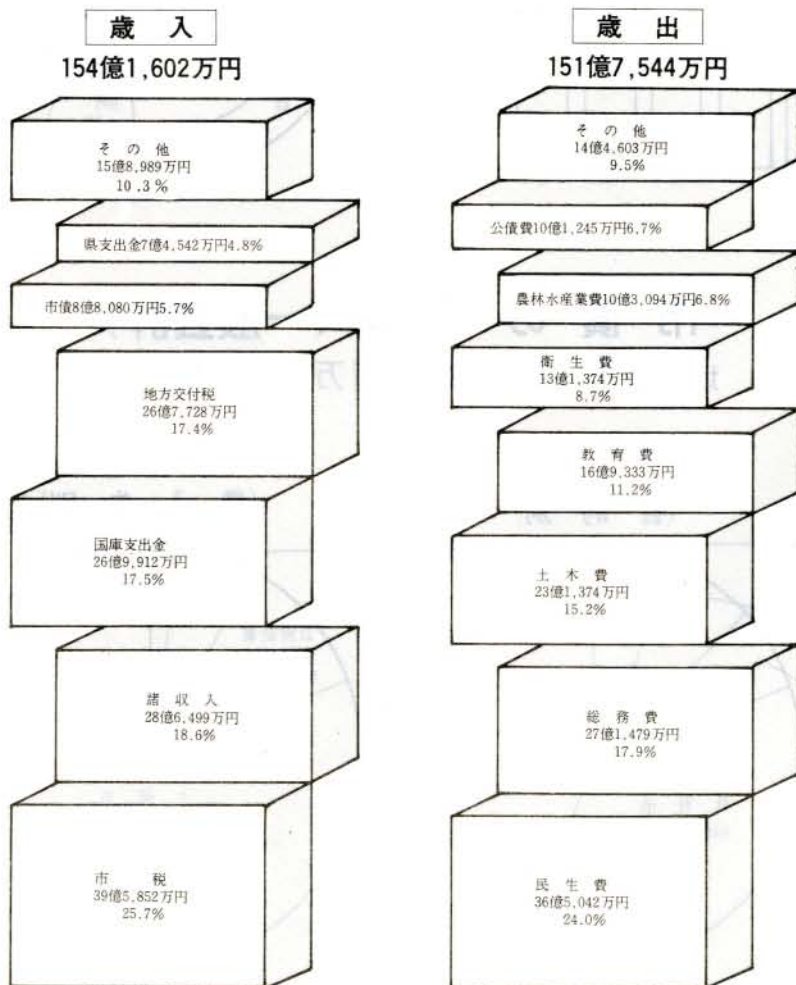
世帯数 20,531世帯

地方自治法第243条の3第1項並びに大村市財政事情説明書の作成及び公表に関する条例により、本市財政状況を次のとおり公表します。

昭和59年12月1日

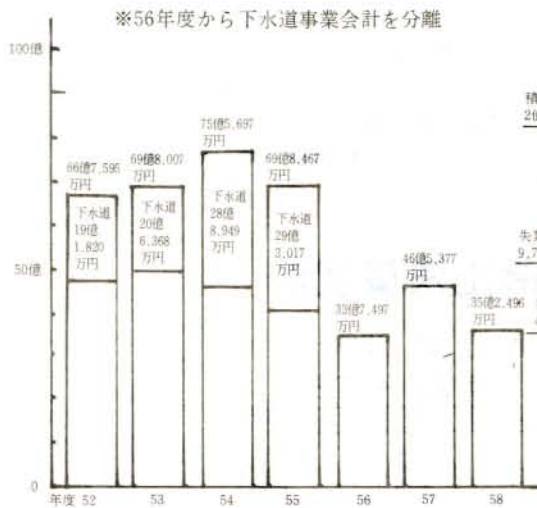
大村市長 戸島英二

昭和58年度一般会計歳入歳出決算状況



特別会計	昭和58年度歳入決算	昭和58年度歳出決算	差引
簡易水道事業	3億 318万円	3億 318万円	0円
国民健康保険事業	32億1,135万円	29億3,971万円	2億7,164万円
老人保健事業	24億8,020万円	24億4,022万円	3,998万円
公共下水道事業	33億5,167万円	33億4,317万円	850万円

過去7年間の投資的経費の比較
(一般会計)

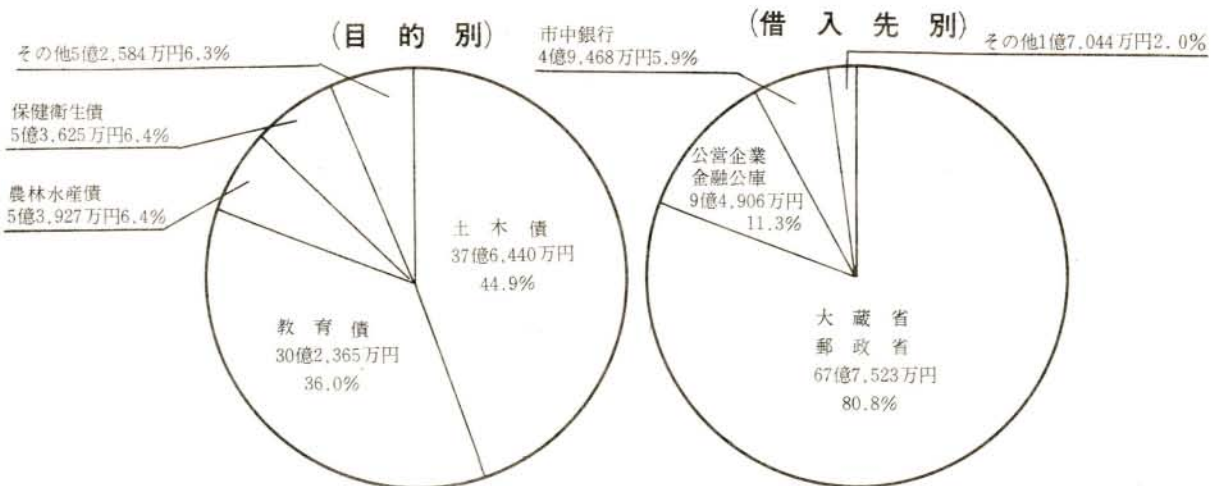


昭和58年度一般会計歳出決算性質分析



市債の状況 (一般会計)

地方債現在高 83億8,941万円 (昭和58年度末)



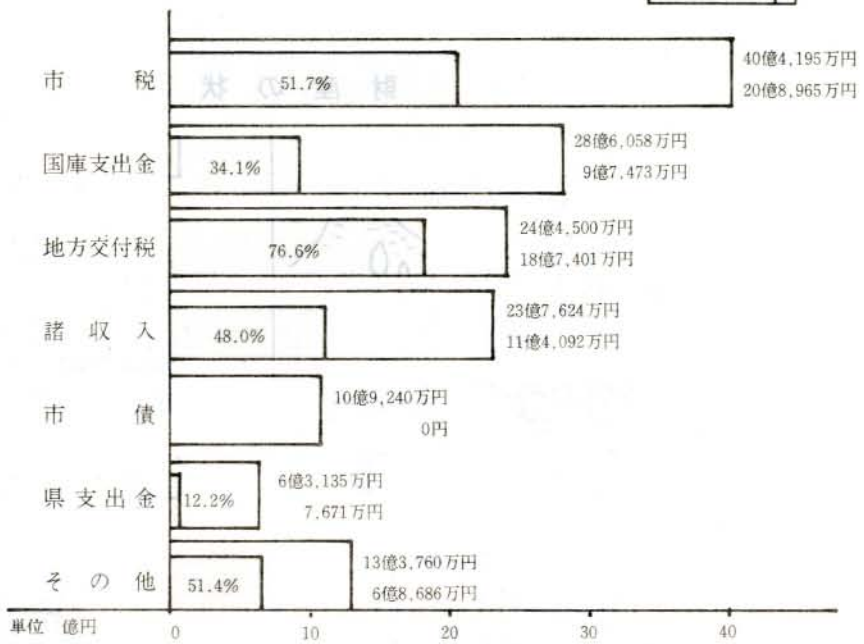
昭和59年度予算の執行状況 (昭和59年9月30日現在)

〔一般会計〕

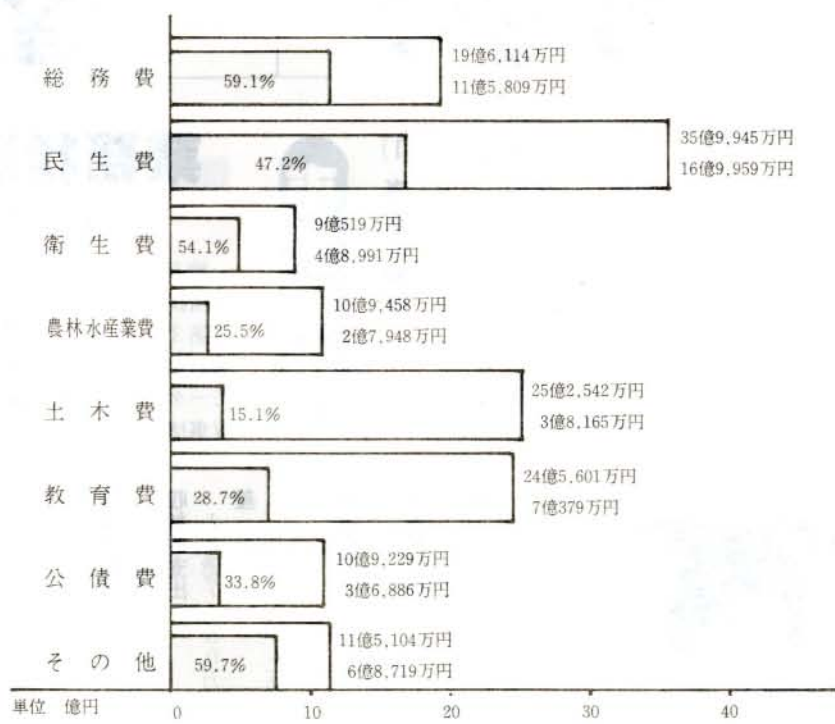
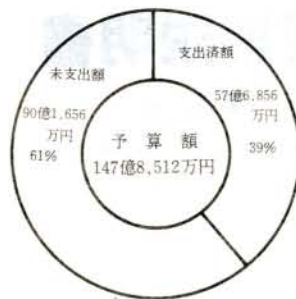
歳入



予算額
執行済額 (%)



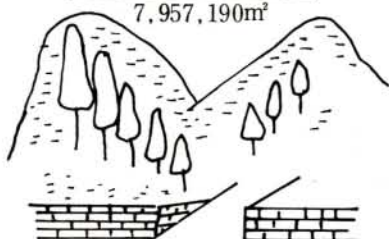
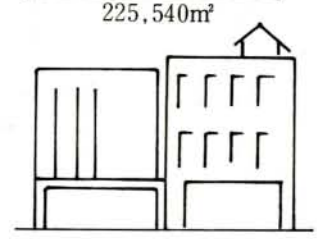
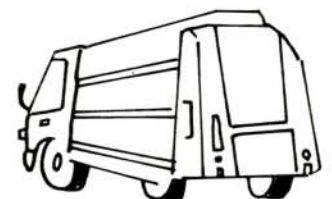

歳出



〔特別会計〕

会計別	予算額	収入済額	執行率 (%)	支出済額	執行率 (%)
国民健康保険事業	30億8,399万円	12億5,246万円	40.6	11億9,250万円	38.7
簡易水道事業	2億997万円	695万円	3.3	7,480万円	35.6
公共下水道事業	27億8,481万円	5億1,856万円	18.6	7億3,750万円	26.5
老人保健事業	25億4,296万円	10億6,850万円	42.0	11億4,917億円	45.2

財産の状況

<p>土地・山林</p> <p>7,957,190㎡</p> 	<p>建物</p> <p>225,540㎡</p> 
<p>車 輦</p> <p>122台</p> 	<p>基金・積立金・その他</p> <p>43億9,579万円</p> 

業務状況等説明書

大村市告示 第 97 号

地方公営企業法第40条の2第1項並びに大村市財政事情説明書の作成および公表に関する条例第2条および第3条の定めるところにより昭和59年度前期分(昭和59年4月1日~59年9月30日)の市立病院事業、市モーターボート競争事業、市水道事業の動向および財政事情を次のとおり公表します。

市立病院

(1) 事業の概要

利用しやすい病院・信頼される病院として、24時間の救急医療体制をとるとともに、最新式の高度医療器械の整備充実を図り、また、人間ドック・各種健康診断などの予防医療の実施を行っています。

しかしながら、国民医療費の抑制策により薬価の引下げ・健保改正など医療界をとりまく諸情勢は非常に厳しいものがありますが、市立病院としては公立病院の使命として、市民の健康

(2) 経理の状況

上半期における経理の状況は、別表(2)のとおりで、その概要は次のとおりです。

収益的収入	14億7154万3000円
収益的支出	13億7480万円
差引	9674万3000円
資本的収入	4683万8000円
資本的支出	2718万7000円
差引	1965万1000円



保持のため、医療サービスの向上に昼夜努力しています。
なお、昭和59年度から医師会などの協力を得て、現施設内での27床の増床(28床の病院)をし、病院機能の充実を図っております。

別表(1) 入院・外来患者数調べ

月別	本 院		三浦診療所 外来延 患者員
	入院患者延人員	外来患者延人員	
4 月	7,278 人	9,697 人	81 人
5 月	7,505	10,517	110
6 月	7,310	10,160	84
7 月	8,011	10,618	72
8 月	7,895	10,808	88
9 月	7,327	9,464	81
計	45,326	61,264	516
一日平均	247.7	405.7	4.8
前年度対比	99.0 %	87.5 %	92.3 %

救急・公衆衛生活動状況(上半期分)

救 急 患 者	3,158人
人 間 ド ッ ク	69人
難 民 検 診	506人
集 団 検 診	404人
ガ ン 検 診	1,031人

(3) 企業債および一時借入金並びに長期借入金金の現在高

企業債および一時借入金ならびに長期借入金金の状況は、別表(3)(4)(5)のとおりです。

また、支払利息については、企業債利息7450万5000円、一時借入金利息496万円です。

差 引	資本的収入	資本的支出	差 引	収益的収入	収益的支出
1億6699万9000円	1億6700万円	1億6699万9000円	657万8000円	28億8170万円	28億7512万2000円

円の黒字を生じました。

(4) 決算の状況

昭和58年度の決算の概要は次のとおりで、657万8000円

別表(2)

経 理 の 状 況

昭和59年9月30日現在(単位千円)

区 分		予 算 額	予 算 執 行 額	予 算 執 行 率
収益的収入	第1款 病院事業収益	3,043,492	1,471,543	48.4 %
	第1項 医業収益	2,814,995	1,269,893	45.1
	第2項 医業外収益	225,495	199,329	88.4
	第3項 特別利益	3,002	2,321	77.3
収益的支出	第1款 病院事業費用	3,072,166	1,374,800	44.8
	第1項 医業費用	2,878,813	1,292,510	44.9
	第2項 医業外費用	190,351	79,465	41.7
	第3項 特別損失	3,002	2,825	94.1
資本的収入	第1款 資本的収入	82,639	46,838	56.7
	第1項 企業債	35,800	0	—
	第2項 他会計負担金	46,838	46,838	100.0
	第3項 固定資産売却代金	1	0	—
資本的支出	第1款 資本的支出	91,059	27,187	29.9
	第1項 建設改良費	35,801	0	—
	第2項 企業債償還金	55,258	27,187	49.2

別表(3) 企業債明細書

昭和59年9月30日現在(単位千円)

種別	発行総額	償還額	未償還残高
建設改良費	29,000	13,495	15,505
改築事業	2,302,800	38,678	2,264,122
医療器械整備	83,100	28,546	54,554
計	2,414,900	80,719	2,334,181



別表(4) 一時借入金明細書

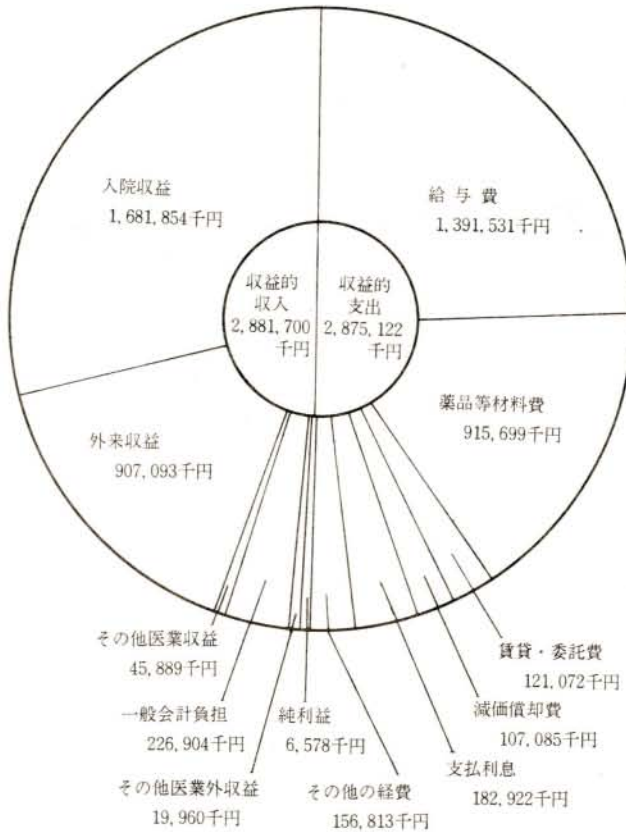
(単位千円)

前年度末残高	本年度中における借入残高最高額	59年9月末残高	借入先
500,000	500,000	350,000	郵政省 250,000 ボート 100,000

別表(5) 長期借入金明細書

(単位千円)

前年度末残高	本年度中における借入残高最高額	59年9月末残高	借入先
550,000	550,000	550,000	大村市モーターボート競走事業

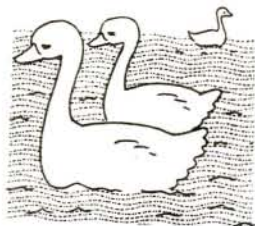


昭和58年度
収益費用明細図

(1) 事業の概要

今年、新たに、早朝外向前売発売所を5月11日より開設したことにより、前売発売額は、前年比11・16%と大幅な伸びを示し、更に8月のお盆特選レース期間中「大村ボート夏まつり」と銘打って、世界の貝殻店や大村の特産品の即売などの催事を行い、好評を得ましたが、前期の売上げ・入場者は、前年同期に比べ、売上金額は、6・84%、入場者数は、2・56%減少し、厳しい現実が続いています。

特に1人当り売上金の減少が著しいため、今後は更に集客のための対策を図っていくことが当面の課題であり、そのためには、催事などの企画を積極的に実施し、売上げ向上に努めたいと考えています。



(2) 経理の状況

経理の状況は、別表(2)のとおりですが、昭和59年度予算の1日平均売上額は、1億5000万円の見込みで計上しており、一般会計へは13億円を繰出す予定です。

(3) 決算の状況

昭和58年度決算の概要は次のとおりです。

◎決算額

モーターボート競走事業収益 289億6009万6000円
 モーターボート競走事業費用 268億3977万円
 差引 21億2032万6000円
 前年度繰越利益剰余金 3億6237万3000円
 当年度未処分利益剰余金 24億8269万9000円
 ◎利益剰余金処分額
 利益積立金 1億1000万円
 建設改良積立金 5645万円
 一般会計繰出金 17億円
 合計 18億6645万円

別表(1) 売 上 げ 調 べ (単位千円)

月度別	売上高	月度別	売上高	月度別	売上高
1回(4月度)	1,937,921	3回(6月度)	2,060,257	5回(8月度)	2,359,538
2回(5月度)	2,996,472	4回(7月度)	1,900,823	6回(9月度)	2,045,946

別表(2) 経 理 の 状 況 昭和59年9月30日現在 (単位千円)

区 分	予 算 額	予 算 執 行 額	予 算 執 行 率 %	
収益的収入	第1款 モーターボート競走事業収益	28,229,986	13,889,409	49.20
	第1項 営業収益	27,966,470	13,820,384	49.42
	第2項 営業外収益	263,515	69,025	26.19
	第3項 特別利益	1	0	0.
収益的支出	第1款 モーターボート競走事業費用	26,964,016	12,632,886	46.85
	第1項 営業費用	26,764,012	12,632,886	47.20
	第2項 営業外費用	3	0	0
	第3項 特別損失	1	0	0
第4項 予備費	200,000	0	0	
資本的収入	第1款 資本的収入	1	0	0
	第1項 (固定資産売却)	1	0	0
資本的支出	第1款 資本的支出	1,805,590	1,377,716	76.30
	第1項 建設改良費	295,590	167,716	56.74
	第2項 投資資金	110,000	110,000	100.00
	第3項 貸付金	1,300,000	1,100,000	84.62
第4項 予備費	100,000	0	0	

水道

(1) 事業の概要

昭和59年度上半期は、企業債を財源として寿古・葛城・池田貯水池などの水源による第8回拡張工事の事業認可を受け着手するとともに、昨年からの継続事業として行っています坂口配水池築造工事の2年目に着手しました。

また、一般事業においては、下水道・土木課および県工事に伴う配水管の移設工事、空港大橋配水管補修工事などを実施しており、更に70kmの漏水調査を行い漏水防止に努めています。

(2) 経理の概要

今年1月の臨時市議会において、平均改定率38・37%の値上げ案の可決承認を得て、4月1日より実施しました。
 上半期における経理の概要は次のとおりで、執行状況は別表(1)のとおりです。

収益的収入 5億1842万4000円
 収益的支出 3億591万4000円
 差引 2億1251万円

資本的収入	0円	資本的収入	0円
資本的支出	7,072万2,000円	資本的支出	7,072万2,000円
差引	△7,072万2,000円	差引	△7,072万2,000円
(3) 企業債および一時借入金の概要			
本年度上半期に支払った企業債の元利償還金は次のとおりで、企業債の状況は別表(2)、一時借入金明細書は別表(3)のとおりです。			
企業債元金	1781万円	企業債元金	1781万円
企業債利息	1億1,122万2,000円	企業債利息	1億1,122万2,000円
合計	1億1,893万2,000円	合計	1億1,893万2,000円
(4) 決算の状況			
昭和58年度の決算の概要は次のとおりです。			
収益的収入	8億3,047万4,000円	収益的収入	8億3,047万4,000円
収益的支出	8億9,763万7,000円	収益的支出	8億9,763万7,000円
差引	△6,716万3,000円	差引	△6,716万3,000円
資本的収入	7億7,920万2,000円	資本的収入	7億7,920万2,000円
資本的支出	9億3,771万6,000円	資本的支出	9億3,771万6,000円

別表(1) 経理の状況 昭和59年9月30日現在 (単位千円)

区	分	予算額	予算執行額	予算執行残
収益的収入	第1款 水道事業収益	1,145,652	518,424	45.3 %
	第1項 営業収益	1,143,649	517,270	45.2
	第2項 営業外収益	2,002	1,154	57.6
	第3項 特別利益	1	0	0
収益的支出	第1款 水道事業費用	1,017,229	305,914	30.1
	第1項 営業費用	801,748	203,737	25.4
	第2項 営業外費用	214,017	102,068	47.7
	第3項 特別損失	464	109	23.5
資本的収入	第4項 予備費	1,000	0	0
	第1款 資本的収入	749,004	0	0
	第1項 企業債金	716,000	0	0
	第2項 他会計負担金	3,000	0	0
	第3項 出資金	30,000	0	0
	第4項 他会計補助金	1	0	0
	第5項 工事負担金	1	0	0
資本的支出	第6項 固定資産売却代金	1	0	0
	第7項 寄付金	1	0	0
	第1款 資本的支出	1,013,431	70,722	7.0
	第1項 建設改良費	976,451	52,912	5.4
資本的支出	第2項 企業債償還金	35,980	17,810	49.5
	第3項 予備費	1,000	0	0

差引
△1億5,851万4,000円
資本的収入の不足額1億5,851万4,000円は損益勘定留保資金で補っています。

一時借入金明細書

別表(3) 昭和59年9月30日(単位千円)

前年度末残高	本年度中における借入残高最高額	59年9月末残高	備考
0	200,000	50,000	借入先 親和銀行

企業債の状況(借入先別)

別表(2)

